

下水道の整備状況等

※別紙計画平面図を参照

- (1) 昭和58年度に事業着手し、平成2年度より供用(下水道の一般使用)を開始した。
 * 佐斐神町の終末処理場の下流側から上流側の境地区方面へ順次整備してきた。
- (2) 平成23年度末における下水道の普及率は52.3%、現在は境地区(大正川周辺)、上道地区～中野地区(境高校周辺)などを整備中である。
 【普及率の参考】 鳥取県内:65.1%、全国平均:75.1%(平成22年度末、岩手県、宮城県、福島県を除く)
- (3) 下水道の現認可区域(深田川より東側の境地区など)は、概ね平成28年度頃に整備完了の見込みである。
- (4) 森岡町から渡町へ污水幹線を整備して、中海側の整備にも準備していく考えであり、平成24年度に渡中継ポンプ場及び管渠の設計業務に着手する。

◇整備状況(平成24年3月末時点)

項目	行政区域	全体計画	整備済み
人口(人)	35,853(A)	30,300	18,735(B)
面積(ha)	2,879	1,743	754.5

◇普及率及び水洗化率(下水道への接続率)

普及率(B)／(A)	水洗化戸数	水洗化人口	水洗化率(C)／(B)
52.3%	6,683戸	16,082人(C)	85.8%

◇既存の主要施設

終末処理場	污水管延長	中継ポンプ場	日最大処理能力	日平均流入水量
下水道センター	150.7km	1箇所(下ノ川)	7,800m ³ /日	5,456m ³ /日

◇建設事業費の推移

(単位:百万円)

内 訳	H19	H20	H21	H22	H23	H24 予算
処 理 場	64	35	219	0	0	68
污水管等	595	540	525	553	381	630
雨水施設	66	79	117	155	76	74
合 計	725	654	861	708	457	772
繰越分	0	37	△37	0	114	△114
差 引	725	691	824	708	571	658

下水道会計の財政状況

(1) 平成23年度事業費の実績

○支出: 1,743百万円

(単位: 百万円)

建設費 污水管、処理場、雨水施設 456 (26.2%)	市債返済金 1,014 (58.2%)	維持管理費 185 (10.6%)	●
---	-------------------------------	--------------------------------	---

※低金利への借換えによる市債返済金や排水設備の貸付金は除く

※建設費のうち、国庫補助: 約419百万円、地方単独: 約37百万円

一般管理費
88(5.0%)

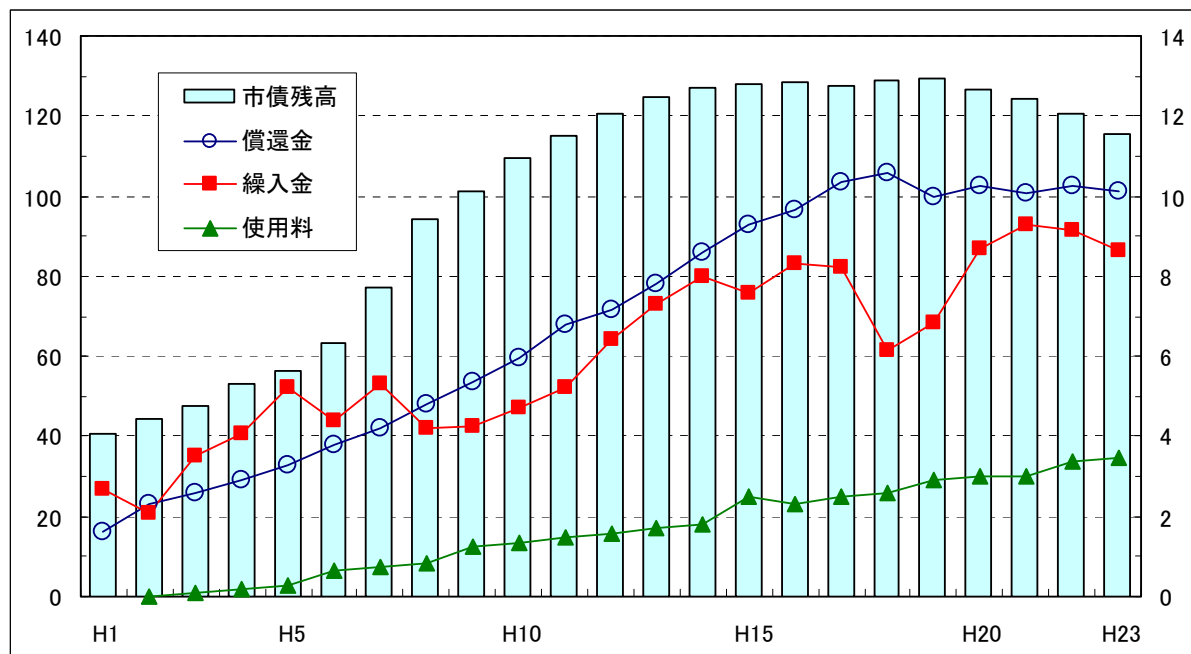
○収入: 1,743百万円

(単位: 百万円)

国庫補助金 197 (11.3%)	市債借入 227 (13.0%)	市繰入金(市税等) 862 (49.5%)	下水道使用料 346 (19.9%)	●
受益者負担金 60 (3.4%)		その他 51(2.9%)		

(2) 市債残高、市繰入金等の推移

(単位: 億円)



※左軸—市債残高(借入金残高、平成23年度末の残高: 116億円弱)

※右軸—市債返済金、市繰入金(市税等)、下水道使用料収入

※平成18年度、19年度の市繰入金は、一時的な借入等により繰り延べ措置

※過去の高金利借入分から低金利への借換えによる市債返済金は除く

(平成23年度の借換えによる市債返済金: 33百万円弱)